



総合リース・レンタルシステム Lease&Rental System for Windows

☆☆☆ 与信オプション ☆☆☆

与信管理 取引先の新規開拓や、既存先との取引見直しの判断には、スピーディーな与信管理が必要です。

◎与信判断の為の様々な情報の保持

☆ 基本コンセプト ☆

与信判断時に参考とする資料には、直近決算書、法人税申告書、企業調査会社による調査書等、様々なものがありますが、LSW与信管理システムではその中でも代表的な決算書に焦点を当て、貸借対照表、損益決算書を複数決算期入力し保持することが可能となっております。

また、それ以外の資料を使用する際には、与信申請稟議の参考とするべき資料の確認が出来るよう与信申請入力画面に申請資料のチェック欄を設けました。この資料はマスタ管理が可能であり、様々な資料の形式に対応可能となっております。

そして、与信申請入力画面では、申請枠や申請期限といった基本項目の他、専門調査会社による企業調査書の評価情報の複数入力欄、あるいは、取引先の与信更改の是非を判断する際に必要となる現契約の回収実績情報を瞬時に一覧表示します。

その他にも、緊急時の保全措置（担保内容、連帯保証、債権譲渡）の入力欄やフリーメモ欄も設けております。

◎与信申請書

与信申請入力、あるいは与信更改入力で入力した情報を与信申請書として出力します。社内稟議用に決裁印鑑欄を複数設けました。また、その他にも自由に使用可能な決裁欄を設けています。この決裁印鑑欄と決裁欄のタイトルは自由に設定可能であり、複数パターン登録可能です。

◎与信稟議の決裁処理

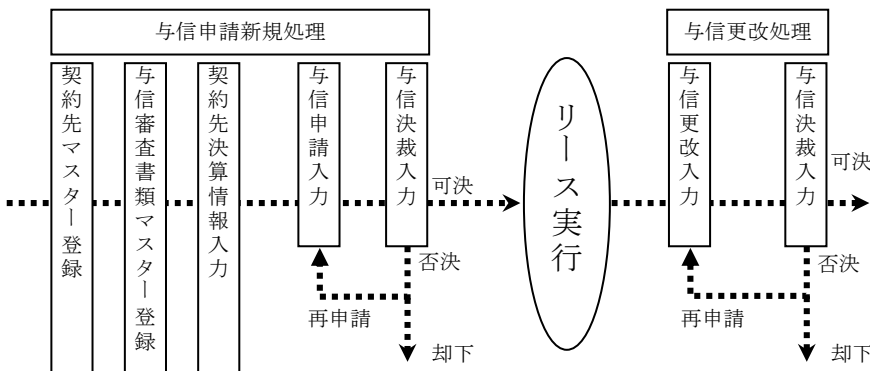
新規与信申請や更改申請の審査稟議状況を入力するには与信決裁入力を使用します。決裁段階は決裁権限マスタ登録にて複数件登録可能としています。その為、審査稟議を複数通す場合も柔軟に対応可能です。

また、審査稟議中は申請データの改ざん、修正を防止する為、申請データの更新は不可とするよう画面上に制限をかけています。

◎与信更改時のデータ引継ぎ

既存取引先との間に新規の取引が発生すると、従来の与信枠、与信期限の更改をする必要が出てきます。その際、LSW与信管理システムでは、新たに与信更改データを入力するのではなく、従来の与信申請データをコピーして、申請枠や申請期限といった必要な情報のみ変更し、そのまま与信更改データを作成することが可能です。もちろん、与信申請書には更改申請の旨が補記されていますので、審査稟議の際も新規・更改の区別が明確に把握できるようになっています。

◎与信管理の主な流れ



注) LSWは、株式会社リースシステム企画開発・販売のリース・レンタル業務向け基幹パッケージシステムです。

画面サンプル (契約先決算情報入力)



画面サンプル (与信申請入力)



帳表サンプル (与信申請書)



画面サンプル (与信決裁入力)



LSP 株式会社 リースシステム企画
 〒333-0851
 埼玉県川口市芝新町4-6 YS TOWER 5F
 TEL 048-263-1733 / FAX 048-269-1745
 E-mail : lsp@lease-system.co.jp
 URL : http://www.lease-system.co.jp/

販売代理店

※) Microsoft, Windowsは、米国マイクロソフト社の登録商標です。
 ※) 記載の内容及び製品の仕様は、改良のため、予告なく変更する場合があります。